

令和5年度 主なご意見・ご提言と回答

NO.	受理日	ご意見内容	回答内容
1	11月下旬	<p>砂川市の部活動の地域化への働きかけはどうなっているのか伺いたい。どのような見直し・計画・経過になっているのか知りたい。もっと子どもの教育に時間を掛けられる学校体制にし、個々の子どもを見つめる時間や学力向上策の研究や教員個々の資質向上への時間確保を願いたいものです。そして優秀な教員を確保や育てる市教委の積極的な施策を市民に分かるように示していただきたいものです。最近の授業の質は高いし優秀な教員が多いとは思いますが、更によりしくお願いしたいと思います。</p>	<p>日頃より、本市教育行政にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。 この度の部活動地域移行に関しご意見・ご要望がありました件につきまして、ご回答申し上げます。</p> <p>現状の中学校部活動につきましては、スポーツ・文化芸術に興味関心のある同好の生徒が自主的・自発的に参加し、体力や技能の向上を図ることのみならず、異学年との交流の中で、生徒同士や生徒と教師等との好ましい人間関係の構築が図られたり、学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の涵養に資するなど多様な学び場として、これまで教員の献身的な支えにより活動されてきましたが、平日休日問わず部活動はあるため、教員への負担は総じて大きかったのが現状です。</p> <p>この現状を踏まえ、令和4年12月にスポーツ庁・文化庁において「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を策定し、休日の部活動について、令和5年度から令和7年度の中で段階的に地域移行を進めることとされました。</p> <p>これを受けて本市においても、現在スポーツ団体や文化団体、また個別団体との意見交換を進めており、令和7年度までに休日の部活動について段階的に地域へ移行するために、令和6年度に地域移行に伴う協議体を設置し段階的に地域移行を進めていく予定であります。</p> <p>本件に関し、現状においては具体的なお話をできる段階ではございませんが、本市としても国や道教委と協議しながら、令和7年度までの段階的・地域移行へ向け、また、学校がより良い教育環境となるよう進めて参りますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。</p>